

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価報告書
－ 平成27年度の実績 －

白鷹町教育委員会

目 次

1. 点検・評価制度について	1
2. 平成27年度 教育委員会開催実績	2
3. 予算の体系と主な取組み	4
4. 点検評価表	
学校教育の充実	6
生涯学習の推進	13
芸術文化の振興	18
生涯スポーツの振興	24

1. 点検・評価制度について

(1) 概要

白鷹町教育委員会では、信頼される効果的な教育行政の推進と自らの説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、「教育に関する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価報告書」を作成しています。

点検・評価を行うことにより、教育行政の課題や取組の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図ります。また、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することにより、町民への説明責任を果たし、信頼される教育行政の推進を図ります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 対象事業

平成27年度に行った主要な事務事業（「当初予算の概要」で示した事業）です。

(3) 評価の項目等

必要性	： 役割分担、町が実施すべきものか、時代ニーズ・町民ニーズを踏まえているか等の視点 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
有効性	： 施策を実現する手段・利用者に偏りはないか、成果や効果の把握等の視点 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
費用対効果	： 運営方法、コストに見合った効率的な活動等を行ったか等の視点 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
方向性	： 今後の方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

2. 平成27年度 教育委員会開催実績

委員会開催日	番 号	議 案
平成 27 年 4 月 1 日	議題 21 号	白鷹町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
平成 27 年 4 月 30 日	議題 22 号	白鷹町障がい児就学指導委員会委員の委嘱について
	議題 23 号	白鷹町立小、中学校の学校評議員の委嘱について
	議題 24 号	白鷹町社会教育委員の委嘱について
	議題 25 号	白鷹町図書館協議会委員の任命について
	議題 26 号	白鷹町青少年育成推進員の委嘱について
平成 27 年 6 月 8 日	議題 27 号	(仮称)町民武道館建築工事請負契約の締結に関する意見聴取について
	議題 28 号	白鷹町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
	議題 29 号	白鷹町スポーツ振興基金運営委員会委員の委嘱について
	議題 30 号	白鷹町競技力向上対策委員会委員の委嘱について
平成 27 年 7 月 13 日	議題 31 号	平成27年度(仮称)町民武道館等外構整備工事請負契約の締結に関する意見聴取について
平成 27 年 8 月 24 日	議題 32 号	平成28年度使用教科用図書の採択について
平成 27 年 10 月 1 日	議題 33 号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告書について
平成 27 年 11 月 30 日	議題 34 号	(仮称)町民武道館建築工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	選第 35 号	西置賜地区視聴覚教育協議会の廃止に関する意見聴取について
平成 27 年 12 月 21 日	議題 36 号	教職員の懲戒処分の内申について
平成 28 年 2 月 16 日	議題 1 号	平成28年度白鷹町教育行政一般方針について
	議題 2 号	平成28年度白鷹町一般会計予算のうち教育費に関する予算の意見聴取について
	議題 3 号	白鷹町児童生徒等の指定校変更について

委員会開催日	番 号	議 案
平成 28 年 2 月 25 日	議題 4 号	(仮称)町民武道館建築工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	議題 5 号	平成27年度(仮称)町民武道館等外構整備工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	議題 6 号	白鷹町都市公園条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議題 7 号	白鷹町教育委員会委員の辞職について
	議題 8 号	白鷹町教育委員会委員の辞職について
	議題 9 号	白鷹町教育委員会委員の辞職について
平成 28 年 3 月 8 日	議題 10 号	白鷹町教育相談員の委嘱について
	議題 11 号	白鷹町立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
	議題 12 号	平成28年度教職員人事異動の内申について
	議題 13 号	平成28年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動方針について
平成 28 年 3 月 24 日	議題 14 号	白鷹町立小、中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	議題 15 号	平成28年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動について

※その他、協議会、学校訪問、各学校行事、研修会等の参加があります。

予算の体系と主な取組み

「学び、集い、笑顔かがやく白鷹人」の育成

1. 学校教育の充実

- 1. 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり
 - (1)地域学校安全指導員配置事業
 - (2)教育研究所運営事業
 - (3)スクールバス等運行管理事業
 - (4)荒砥小学校改修工事調査事業
 - (5)学校施設整備事業
 - (6)白鷹中学校グラウンド整備工事調査事業
- 2. 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成
 - (1)教育相談事業
 - (2)学校生活支援員設置事業
 - (3)発達障がい理解推進拠点事業
 - (4)英語指導助手(ALT)設置事業
 - (5)要保護及び準要保護援助事業
 - (6)中体連・中文連活動事業
 - (7)学校給食用食器購入事業
 - (8)調理場施設整備事業
 - (9)学校給食共同調理場業務委託事業
- 3. 共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進
 - (1)白鷹高等専修学校支援事業
 - (2)荒砥高等学校活性化事業
 - (3)特色ある学校経営推進事業

2. 生涯学習の推進

- 1. 「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり
 - (1)成人式開催事業
 - (2)白鷹学講座開催事業
 - (3)家庭教育支援事業
 - (4)学校支援地域本部事業
 - (5)小中学生交流事業
 - (6)成績優秀者激励金交付事業
- 2. 「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり
 - (1)放課後子どもプラン推進事業
- 3. 生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり
 - (1)社会教育施設管理事業

3. 芸術文化の振興

- 1. 文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり
 - (1) 芸術文化振興(芸術祭)事業
 - (2) 芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業
 - (3) 伝統芸能保存伝承事業
 - (4) こども芸術文化活動事業
- 2. 文化を介した交流、未来にはばたく人づくり
 - (1) 文化交流センター管理運営事業
- 3. 歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり
 - (1) 文化財保護対策事業
 - (2) 文化財保護調査事業
- 4. 利用しやすい図書館づくり
 - (1) 読書感想文及び生活文コンクール開催事業

4. 生涯スポーツの推進

- 1. 健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり
 - (1) 第50回白鷹若鮎マラソン大会開催事業
 - (2) 町誕生61周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業
 - (3) 白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
- 2. スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり
 - (1) 白鷹町スポーツ振興基金事業
- 3. 安心・安全なスポーツ環境づくり
 - (1) (仮称)町民武道館等整備事業

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	地域学校安全指導員 配置事業	<p>【事業概要】 スクールガードリーダーを1名配置し、通学路の点検・確認、巡回パトロール、見守り隊への指導・助言などを行いました。 (国・県・町それぞれ1/3負担)</p> <p>【成果】 1名を配置し、通学時の安全指導を行いました。</p>	247	4	4	4	A	
2	教育研究所運営事業	<p>【事業概要】 教職員相互の調査研究等を行い、教育経営や授業等の実践向上を図りました。</p> <p>【成果】 全教職員参加のもと、授業を通じた研究・研修を行い、教職員の資質向上につながりました。</p>	990	4	4	4	A	
3	スクールバス等運行管理事業	<p>【事業概要】 児童・生徒の通学の利便性と安全性を確保するため全町的にスクールバスを運行するとともに、学校行事や中体連等にも活用しました。また、東根地区の児童生徒が通学に利用する路線バスの定期代も全額負担しました。</p> <p>【成果】 学校行事・部活動・熊出没等にも柔軟に対応しました。</p>	44,928	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 小中学校の統合に伴い、平成27年度より5路線を拡充して運行しました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
4	荒砥小学校改修工事調査事業	<p>【事業概要】 経年劣化が見受けられる町内小学校について、計画的な整備を実施するため、まずは荒砥小学校について調査を実施しました。</p> <p>【成果】 改修が必要な個所を特定することができ、実施設計に着手することができました。</p>	1,782	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 平成28・29年度において、大規模改修工事として校舎・体育館・プールサイド・フェンスの老朽化対策を実施します。</p>
5	学校施設整備事業	<p>【事業概要】 各校で老朽化してきた施設・設備等の更新・整備を行いました。 ◇小学校費 13,478,540円 ◇中学校費 140,400円</p> <p>【成果】 蚕桑小学校体育館トイレ洋式化工事、鮎貝小学校FF暖房設備改修工事、荒砥小学校普通教室蛍光灯改修工事、東根小学校資材置場設置工事のほか、各小・中学校の施設改修を行いました。</p>	13,619	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 各小学校の施設・設備が老朽化しているため、計画的な修繕と大規模修繕の計画策定が必要と考えています。</p>
6	白鷹中学校グラウンド整備工事調査事業	<p>【事業概要】 暗渠排水機能の低下が著しいため、改修に向けた準備として各種調査を実施しました。</p> <p>【成果】 改修が必要な個所を特定することができ、概算事業費を把握することができました。</p>	1,263	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 調査結果を踏まえ、他事業とも調整を図りながら、改修に向けた検討を進めます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	教育相談事業	<p>【事業概要】 教育相談員2名を委嘱し、不登校児童生徒の対応や学校・家庭訪問等の教育相談、学校担当者との教育相談定例会を実施しました。</p> <p>【成果】 中学校における別室登校生徒の指導及び定例会における助言指導を行いました。</p>	800	4	4	4	A	
2	学校生活支援員設置事業	<p>【事業概要】 授業や集団生活等に適応できない児童生徒の対応や、習熟度別学習にも対応するため、すべての小中学校に2名ずつ支援員を配置しました。</p> <p>【成果】 各学校の事情に応じた学習指導や、特に支援が必要な児童生徒の対応など、きめ細かな対応ができました。</p>	16,392	4	4	4	A	
3	発達障がい理解推進拠点事業	<p>【事業概要】 教員一人一人が発達障がいに関する正しい知識を習得すること、保護者等の十分な理解を得ることを目的に、研修会やセミナー等を開催しました。</p> <p>【成果】 北海道教育大学教職大学院准教授を講師に招き、教職員を対象とした研修会を開催するとともに、個に応じた指導と助言をいただきました。また、保護者向けの講演会を開催し、子育てにおいて共感することの大切さ、乳幼児教育の重要性等について講演いただきました。保護者160名に参加いただきました。</p>	837	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 文部科学省からの委託事業です。平成27年度で委託期間が終了しました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
4	英語指導助手(ALT)設置事業	<p>【事業概要】 小・中学校の英語学習の充実と英語に触れる機会を増やすため、英語指導を委託しました。</p> <p>【成果】 民間事業者に英語指導助手業務を委託し、特に中学校英語教育の充実を図ることができました。また、小学校での外国語活動にも対応することにより、英語への慣れ親しみ、興味・関心を高めることにつながりました。</p>	4,806	4	4	4	A	
5	要保護及び準要保護援助事業	<p>【事業概要】 経済的に困難な状況にある世帯の児童生徒について学用品費や修学旅行費・給食費など、就学に必要な援助を行いました。</p> <p>【成果】 実人数42名に就学援助費を給付しました。 ◇小学校費 1,656,903円 ◇中学校費 1,852,221円</p>	3,509	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
 ■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
 ■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
 ■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
6	中体連・中文連活動事業	<p>【事業概要】 部活動活性化のための経費として支出しました。</p> <p>【成果】 生徒が出場する各種大会への参加費用等を支援しました。また、老朽化が著しい吹奏楽部のコンサートバスドラム、バスクラリネット、アルトサクソフォン、トロンボーンを購入しました。 ◇中体連等大会派遣費 1,590,903円 ◇楽器購入費 1,543,320円</p>	3,134	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>地区中体連県大会出場 〈団体〉 女子剣道部、軟式野球部、男子卓球部、男子バスケ部、女子バスケ部 〈個人〉 卓球4名、バドミントン3名、剣道1名、柔道1名、陸上競技5名、水泳のべ26名</p> <p>地区新人大会県大会出場 〈団体〉 男子ソフトテニス部、サッカー部、女子バレー部、男子バスケ部、男子剣道部、女子剣道部、男子卓球部 〈個人〉 卓球2名、剣道5名、柔道1名、バドミントン2名、テニス1ペア</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
7	学校給食用食器購入事業	<p>【事業概要】 学校で使用している給食用食器の更新を行いました。</p> <p>【成果】 経年劣化が進んだ食器を、平成25年度より順次更新しています。新しい食器に替わり、児童生徒も給食をより楽しくおいしく食べています。平成27年度は米飯用ボール(小学校用850枚、中学校用480枚を購入)を更新しました。</p>	1,220	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 平成28年度におかず用角仕切皿の更新を行い一区切りとなります。</p>
8	調理場施設整備事業	<p>【事業概要】 安全な給食の提供のため、施設・設備等の整備を行いました。</p> <p>【成果】 保健所の衛生管理基準に基づく指導により、学校給食を調理するうえで必要な衛生管理基準を満たすために、保健所の指導を基に施設の改修工事を平成26年度に引き続き実施しました。 2年目の工事として、調理場改修、事務室新築(鉄骨造平屋建25.92㎡)、外部改修、地下タンクライニング工事等を実施 ◇白鷹町学校給食共同調理場整備工事 40,506,480円 ◇同 設計・監理業務 2,149,200円</p>	42,656	4	4	4	S	<p>【その他特記事項】 平成26・27年度の2か年にわたり整備を行いました。</p>
9	学校給食共同調理場業務委託事業	<p>【事業概要】 学校給食の一部業務の引き継ぎを行い、平成28年度からの完全委託に万全を期しました。</p> <p>【成果】 完全委託前の引き継ぎ期間として業務を委託しました。</p>	30,000	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	白鷹高等専修学校支援事業	<p>【事業概要】 学校経営及び教育活動の充実のための支援を行いました。</p> <p>【成果】 学校運営全般を支援するとともに、複式学級を解消することができました。 ◇学校運営補助 3,800千円 ◇教育充実支援負担金 859千円</p>	4,659	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p><教育充実支援> 平成26年度は、白鷹町で2,200千円を、平成27年度は、長井市、白鷹町、飯豊町、小国町で2,450千円を負担しました。 平成28年度は、置賜3市5町で2,450千円を負担(白鷹町は821千円)することとなりました。</p> <p><県補助事業> これまでの要望活動により、平成27年度から県補助を受け、特別支援教育支援員1名を配置することができるようになりました。</p>
2	荒砥高等学校活性化事業	<p>【事業概要】 多様な生徒に対応する教育支援員の設置について支援を行いました。また、引き続き中学校との連携強化や魅力ある学校づくりのため支援を行いました。</p> <p>【成果】 特別な支援を要する生徒に対する支援が手厚く行われるようになり、それぞれの生徒の特性に応じた成長が図られました。また、中学生への学校説明会の開催等により、入学希望者をより多く確保することができました。 ◇特色ある学校づくり支援事業 241,393円 ◇学習支援員設置事業 1,521,800円</p>	1,763	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	特色ある学校経営推進事業	<p>【事業概要】 地域の学校という位置づけのもと、総合的な学習を通してスポーツ・環境・福祉・農業など、各校の特色に合わせた学習等を行いました。</p> <p>【成果】 児童については郷土愛の醸成、生徒については職業観の醸成に成果がありました。 ◇小学校費 570,900円 ◇中学校費 377,300円</p>	948	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	成人式開催事業	<p>【事業概要】 町内在住及び町内出身の成人者を対象として8月15日に開催しました。平成27年度は179人が対象でした。</p> <p>【成果】 成人者が実行委員会を組織し、139名が参加した成人式・成人祭となり積極的に関わっていただきました。新成人の自主性が発揮されました。</p>	385	4	4	4	A	<p>【特記事項】 受付から開会までスムーズに展開されるよう、時間厳守、受付の効率的な業務に努め、実行委員会において周知徹底しました。</p>
2	白鷹学講座開催事業	<p>【事業概要】 地域の社会力や文化力の向上を目指し、子どもから大人まで、生涯各期にわたる「白鷹学講座」を開催し、生涯学習の場の提供を図ります。</p> <p>【成果】 ①映画「X年後」「天栄村」上映会 50人参加 ②箏と尺八 珠玉の演奏会 100人参加</p>	402	3	2	3	B	<p>【課題】 開催回数、参加者数とも少なかつたことが反省点ですが、アンケートによると、参加者からは大変好評を得ており、続けて開催してほしいとのニーズがあります。参加者を多数確保するため、年間計画の早期樹立とPR手法等の工夫が必要です。企画委員の新規加入者を確保していきたいものです。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	家庭教育支援事業	<p>【事業概要】 家庭教育の重要性を考慮し、町内小中学校において実施する家庭教育の講座を支援しました。また、町内保育所で実施する幼児共育事業を支援しました。</p> <p>【成果】 町内の全ての保育園、小学校において家庭教育講座を開催し、多くの保護者に参加いただきました。また親子で食文化の大切さを学ぶ郷土料理教室も開催し、17名の参加をいただきました。</p>	123	4	3	4	B	<p>【課題】 限られた時間のため、グループワーク等の広がりを持たせることができませんでした。また、参加人数も保育参観、授業参観までは参加しても、講習会は帰る保護者の方が多いようなので、参加いただく工夫が必要です。</p>
4	学校支援地域本部事業	<p>【事業概要】 「地域の教育力の向上」や「多様な形態の教員支援」などを目的に、すべての学校区(蚕桑、鮎貝、荒砥、東根)において実施しました。白鷹中学校に配置する「地域コーディネーター」1名が、学校支援のボランティアの取りまとめなどを行ないながら地域全体で学校を支援する体制の構築を目指し取り組みました(国・県・町それぞれ1/3負担)。</p> <p>【成果】 ボランティア登録者数215名、協力のべ人数1,400名という体制で、学習環境の整備をはじめ様々な学校活動にご協力をいただきました。ボランティア活動を通して地域と学校の融合・連携が深まっています。</p>	1,299	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
5	小中学生交流事業	<p>【事業概要】 未来を担う子どもたちの交流プログラムとして白鷹町と観光友好都市である気仙沼市、友好交流都市である長岡市栃尾地域と、白鷹町の小学生とのサッカー交流を実施しました。</p> <p>【成果】 気仙沼市・長岡市栃尾地域・白鷹町小学生交流事業「サッカースポーツ少年団親善交流会」と題し、東陽の里グラウンドを主会場に、しらたかFC、ホークスとFC大谷スポ少と栃尾フットボールクラブのサッカーの交流試合を行いました。また、保護者も含めた昼食会を行い、互いのクラブ活動発表なども行いました。1つのスポーツで初めて3者が一堂に会することができ、充実した交流が図られました。</p>	470	3	3	4	S	<p>【特記事項】 交流という視点から、平成28年度より産業振興課所管で実施します。</p>
6	成績優秀者激励金交付事業	<p>【事業概要】 小中高校生等及びその引率指導者が、生涯学習分野(文化、スポーツ含)において、県大会等の予選を通過し全国規模の大会等に出場、あるいは予選なしで最高賞を受賞した者を讃えることを目的として実施しました。個人1万円、団体5万円を上限として交付しました。</p> <p>【成果】 ・10,000円×のべ25名 実数…小学生5名、中学生3名、高校生等11名、指導者1名</p>	250	3	3	4	B	<p>【特記事項】 ・平成28年度において、1人当の交付金額等の見直しを図りました。 <主な見直し点> ①引率者への支給を明記 ②派遣費の支給を受けていない場合の交付額を2万円とする ③1人(1団体)への交付につき3回を限度とする ④1団体あたりの上限を10人までとする</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	放課後子どもプラン推進事業	<p>【事業概要】 「放課後」の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的として実施するもので、学校施設や地区コミセン等において、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行いました。活動は、蚕桑、十王、鷹山のそれぞれ地区コミュニティーセンターに事業を委託して実施しました。</p> <p>【成果】 蚕桑、荒砥小学校を対象に、地域の方々の協力をいただきながら、学習、スポーツや文化活動にのべ1,150名の児童に参加いただきました。</p>	1,197	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 3.生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会教育施設管理事業	<p>【事業概要】 社会教育施設(荒砥駅前交流施設、鮎貝ふれあい広場、山峡体育館)の管理を委託し、施設の適切な維持管理を行いました。</p> <p>【成果】 荒砥駅前交流施設については山形鉄道株、その他施設は地元区等に管理を委託し、良好な管理を行っていただきました。</p>	4,681	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	芸術文化振興(芸術祭)事業	<p>【事業概要】 町芸術文化協会との連携により芸術祭を開催し、芸術文化の振興と生きがいづくりの創出を図りました。 ①公演部門:おんがく祭(小・高校生他)、 芸能まつり、謡曲発表 ②展示部門:栃尾文化協会作品展 写真・絵画・書道・生花・茶席ほか</p> <p>【成果】 10月31日、11月1日の2日間、文化交流センター「あゆむ」において町芸術文化協会との連携により開催しました。少年少女合唱団、小・高校生によるおんがく祭、謡曲発表、芸能まつり、栃尾文化協会作品展、茶席、書道、俳句展、防火ポスター展、絵画、華道、写真、一般作品等の展示を行い、のべ2,180人に参加・鑑賞いただきました。更に、初めて芸能まつりに一般公募を行い、2個人・1団体が応募し芸能発表を行いました。また、来場者拡大のため、プログラムの事前全戸配布、当日シャトルバスの運行を行いました。</p>	642	4	3	4	B	<p>【改善点／課題】 芸術文化の振興のため今後とも継続した開催となるように努めます。また、参加者の拡大に向け、開催内容の工夫に努めます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
2	芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業	<p>【事業概要】 文化によるまちづくりを推進するために、山形交響楽団による演奏会を開催しました。</p> <p>【成果】 12月12日、あゆ一むで開催し約200名が来場しました。この演奏会は長年ハーモニーコンサート実行委員会が企画してきましたが、今年度より、あゆ一むと白鷹音楽愛好会が企画し、全ての業務を実施しました。演奏曲目も直接山形交響楽団と交渉し手作りの演奏会となりました。ホールは交響楽を演奏するには狭いが、音がとても良いと好評です。</p>	800	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 生の交響曲演奏を聴くことができる貴重な機会であることから、継続した開催を目指します。</p>
3	伝統芸能保存伝承事業	<p>【事業概要】 「高玉芝居」の保存継承と、鑑賞の場を提供するため定期的な公演を支援しました。</p> <p>【成果】 11月23日、さくらの里文化伝承館で開催しました。これまで2/11(祝)に開催してきましたが、真冬だったことから、より多くの人が集まりやすい秋・11/23(祝)(来年度以降固定日とする)に変更したものです。始めは周知不足もあり前売り券の売れ行きは良くありませんでしたが、桜の里づくり推進委員会や後援会の協力を得ながら販売を行い、結果として例年以上の売上げとなり、264名に来場いただきました。町指定の無形文化財である高玉芝居の公演の場の創出と後継者育成を図るとともに、より多くの皆様にご覧いただくことができました。</p>	200	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	こども芸術文化活動事業	<p>【事業概要】 こども芸術文化活動の育成を支援するため、町芸術文化協会を通して芸術文化活動を行っている団体に補助金を交付しました。</p> <p>【成果】 町から芸術文化協会を通して ①白鷹町少年少女合唱団 ②白鷹日本舞踊子ども教室 ③白鷹ミュージカルワークショップ の3団体に各100千円の交付を行いました。それぞれ練習、発表会等の活動が行われました。</p>	300	4	3	4	B	<p>【改善点】 各団体の活動状況を把握し、広報活動等も行いながら、新たな団体・グループ等に支援を拡充していきます。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化交流センター管理運営事業	<p>【事業概要】</p> <p>「文化・交流・人づくり」によるまちづくりの拠点施設として整備された白鷹町文化交流センター「あゆむ」の管理運営を指定管理者に委託しました。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度から平成27年度まで、民間のノウハウを生かした効率的な事業運営を行うため、あゆむ運営管理共同企業体を指定管理者とし管理を委託しました。</p> <p>「打田早苗油彩画回顧展」や「大滝博子創作人形展 命ありがとう」等のギャラリー展覧会や、「高橋悠治+竹田恵子ピアノとオペラのコンサート」や「河村尚子室内楽プロジェクト練習会・アウトリーチ」等のホールイベントを実施し、来館されたお客様に再訪していただけるような自主事業になるよう努めました。また、貸館事業の促進も図られ利用状況も順調でした。</p>	32,212	4	4	4	A	<p>【特記事項】</p> <p>毎月の利用者数等管理状況を把握しています。</p> <p>平成28年度から平成32年度までの指定管理者が、前回同様あゆむ運営管理共同企業体に決まりました。引き続き交流人口目標の達成に向けて、より良い企画事業の実施、広報活動等指定管理者を側面から支援し、芸術、文化、交流の拠点として活用を図ります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化財保護対策事業	<p>【事業概要】 指定文化財(国・県・町)の保護活用及び管理事業を実施しました。</p> <p>【成果】 文化財保護審議会を1回開催しました。国・県・町指定文化財の地元管理会8団体に補助金を交付し、保護に取り組みました。県指定の天然記念物(桜)などは、県の補助を受け、支柱の設置などに取り組みました。また県の協力をいただき、深山手漉和紙技術保存会の構成員を増員し、引き続き深山和紙が県の指定を受けられることとなりました。なお、今年度はカモンカの対応は1頭のみとなりました。</p>	998	4	3	4	B	<p>【改善点/課題】 国・県指定文化財の保護対策に要する費用について、国・県の支援のほか、地元でも負担している状況にあるため、更なる支援のあり方について検討する必要があります。</p>
2	文化財保護調査事業	<p>【事業概要】 文化財の保護、管理、調査の実施。文化財史料や古文書の調査を行いました。</p> <p>【成果】 文化財や文化的資源など所有者や管理者から状況把握を行い良好な保存・管理に努めました。また、古文書の解読調査を行うとともに、戦時中資料の解読と整理を行いました。</p>	74	4	3	4	B	<p>【課題】 専門的な知識を有する文化財調査員の確保が課題になっています。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	読書感想文及び生活文コンクール開催事業	<p>【事業概要】 広く町民から読書感想文を募集し優秀な作品を讃えました。平成20年度からは特別賞として童門冬二賞を設けています。</p> <p>【成果】 子どもたちが本を読み、読書感想文を書くことを通し、自己を見つめるきっかけになるよう実施しています。例年、入選者の作品集を作成し、学校などに配付しています。平成27年度は、児童生徒より48点、一般からの俳句・川柳については6点の応募をいただきました。</p>	258	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 1.健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	第50回白鷹若鮎マラソン大会開催事業	<p>【事業概要】 第50回開催を記念してゲストランナーに千葉真子さんを迎え、9月23日(水・祝日)に開催しました。</p> <p>【成果】 スポーツ振興くじ(toto)助成金1,161千円を受け実施しました。1,088名がエントリーし、997名が完走しました。</p>	2,500	3	3	3	A	<p>【その他特記事項】 エントリー数は対前年比104.8%でした。東京マラソンと提携して魅力アップを図りました。</p>
2	町誕生61周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業	<p>【事業概要】 白鷹町誕生61周年を記念し、10月11日(日)に白鷹町1周のコースで開催しました。</p> <p>【成果】 各地区6チームが参加して開催し、鷹山地区が2年連続で優勝しました。昨年度に引き続き地区応援事業を実施し、各地区で旗などの応援グッズを製作して応援する姿が見られました。</p>	476	3	3	3	A	
3	白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	<p>【事業概要】 総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。町ではスポーツ振興くじ(toto)の助成を受け、スポーツクラブの活動に係る補助を強化、クラブではマネージャー2名を雇用する等、活動がより活発になるよう支援しました。</p> <p>【成果】 常設7コースのほか、ふれあいキャンプ、ニュースポーツ教室などを開催しました。(平成27年度末 会員130名、指導者登録18名)</p>	3,333	4	3	3	B	<p>【課題】 今後の経営の方向性、スタッフの充実(有資格者の確保)などの検討が必要です。</p> <p>【その他特記事項】 多様な企画による事業を行っており、参加者から好評を得ています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 2.スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	白鷹町スポーツ振興基金事業	<p>【事業概要】 スポーツ振興基金運営委員会の決定に基づき、競技力向上対策事業、スポーツ団体の育成、健康づくり推進事業等を実施しました。</p> <p>【成果】 競技力向上対策事業、町体育協会活動助成事業、各競技団体選手育成事業、町スポーツ健康づくり普及事業、スポーツ推進委員会活動助成事業、スポーツ少年団育成事業を実施しました。</p>	2,400	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 この基金は、体育協会加盟団体、中学校部活動、各地区体育振興会、スポーツ推進員、スポーツ少年団、荒砥高校スポーツ推進等のスポーツ活動を活発にするための大事な財源となっています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 3.安心・安全なスポーツ環境づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	(仮称)町民武道館等整備事業	<p>【事業概要】 町民武道館の建築工事と外構整備工事に取り組みました。</p> <p>【成果】 町民武道館が完成し、平成28年4月1日から供用開始しました。</p>	405,113	4	4	4	S	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

